

【問題】

次頁以下に掲げる文章は、待鳥聰史『アメリカ大統領制の現在』(N.H.K.ブックス、二〇一六年)からの引用(五一～七七頁)である。この文章を読み、次の問い合わせに答えなさい。

問一

「選挙の意味変容を具体的な手段としながら、アメリカ政治は共和主義から民主主義へとその基本的理念を転換したということができる」(傍線部(1))とはどういうことか、筆者の見解に即して説明しなさい(一五行以上二〇行以内)。

問二

「アメリカにおける現代大統領制の出現は、合衆国憲法の明文規定を変化させずに、あくまで既存の権限の拡大解釈と、それを連邦議会や裁判所が追認することによって行われてきたことが、大きな特徴であつた」(傍線部(2))とあるが、現代大統領制とはどのような制度であり、いかなる意義を有するのか、筆者の見解に即して説明しなさい(五行以上一〇行以内)。

問三

「現代大統領制のディレンマ」(傍線部(3))とはなにか、また、それはどういった状況のもとで顕在化し、それに対してもどのような試みがなされているのか、その試みの有する問題点も含め、筆者の見解に即して説明しなさい(一〇行以上一五行以内)。